

社会学研究科の教員養成に対する理念・構想

社会学研究科は、校訓「三実」（「真実」・「実用」・「忠実」）という教育理念を踏まえ、激動する時代のなかで、高度な社会学的知識と調査技能を修得し駆使することで、的確な状況判断のもとに対処し、地域社会で活躍することができる人材の養成を目的とする。そのために社会学研究科では、理論分野、現代社会分野、福祉・臨床分野という3つの幅広い教育・研究分野を設けている。理論分野では、古典的社会理論から現代社会理論まで、その理論生成の背景や相互関連性などを討究し、現代社会分野では、学校・教育制度などの基幹的諸制度のほか、情報革命やグローバル化を背景とした現代社会を読み解く視座を学び、福祉・臨床分野では、社会福祉や社会保障について理解を深め、社会問題に関する臨床的アプローチ法を修得する。

こうした社会学研究科の性格・目的から、教員養成にあたっては、「激動する現代社会を分析する理論的・方法論的知識と実践的態度を身につけ、的確な状況判断と行動のできる知的能力や主体性を備え、指導力を発揮できる教員を養成すること」を理念とし、中学校社会科、高等学校公民科の教員を養成する。

この理念を実現するための教員養成課程の構想として、各年次で以下のような科目を設定し、重層的な学びへとつなげていく。

1年次：社会学特論Ⅰ・Ⅱという基礎科目のほか、理論分野、現代社会分野、福祉・臨床分野のそれぞれにおいて、現代社会を読み解くための高度な専門的知識、ならびに調査技術や方法論を学び、実践的な態度を身につける。

2年次：1年次の学修をふまえ、より高度な専門性を修得し、社会問題を解明しようとする主体的態度だけでなく、社会学の理論や社会調査方法を駆使し、実際にその解明に向けた実態分析をおこない、的確な情報分析力と行動力を培う。また、1年次からの課題演習における指導をもとに、修士論文を完成させる。

以上の理念・構想から、「社会を分析する理論的・方法論的知識や実践的態度を身につけ、生徒の社会に対する関心や、社会について学ぼうとする意欲を高めるために、主体的に学び行動できる教員」を社会学研究科の目指す教員像とする。

社会学研究科に教職課程を設置する趣旨

○中学校教諭専修免許課程（社会）の設置趣旨

社会学研究科は、激動する社会を分析する社会学的知識と主体的態度を身につけ、的確な状況判断力と行動力を備えた社会科教員を養成することを理念とする。

激動する現代社会において、的確な状況判断力と行動力は誰にとっても必要な能力・態度であり、社会を分析する理論や方法論の専門的知識を身につけ、生徒に対峙する学校教員にとっても不可欠なものである。

中学校学習指導要領（社会）には、「社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することを目指す」と、その目標が掲げられている。社会学研究科では、社会学に関する理論的・方法論的知識、ならびに社会調査の技能・技術を修得し、自ら状況を分析し行動できる人材の育成を目指しており、「広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察」することを目指す中学校社会科教育に寄与する教員を輩出できる。

以上のように、社会学という学問をつうじて激動する現代社会への対応力を育成する社会学研究科では、公民的資質の基礎の育成をめざす社会科教員の養成に貢献できるのであり、中学校社会の免許課程を設置する意義がある。

○高等学校教諭専修免許課程（公民）の設置趣旨

社会学研究科は、激動する社会を分析する社会学的知識と主体的態度を身につけ、的確な状況判断力と行動力を備えた公民科教員を養成することを理念とする。

現代社会において、的確な状況判断力と行動力は誰にとっても必要な能力・態度であり、社会を分析する理論や方法論の専門的知識を身につけることは高等学校教員にとっても不可欠である。

高等学校学習指導要領（公民）の目標には、「社会的な見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す」とある。社会学研究科では、社会学に関する理論的・方法論的知識のほか、現代社会の多様な社会問題を徹底した社会調査で解明するための能力を培い、自ら状況を分析・判断し、行動に移すことのできる人材の育成を図っている。こうした専門知識や分析能力を身につけ、現代社会の基本的な問題について主体的に考察し公正に判断する力を備えた教員を養成することで、社会学研究科は高等学校における公民科教育に貢献する。

以上のことから、社会学研究科では、高校教育において指導力を発揮して、生徒の公民的資質の育成に貢献する教員を育成するために、公民の免許課程を設置する。